

メーデーの始まり

8時間は労働に、8時間は休息に、
そしてあとの8時間はわれわれの自由に

メーデーは1886年5月1日、米国の労働者が「8時間は労働に、8時間は休息に、そしてあとの8時間は自由な時間のために」を求めてストライキに立ち上がったのが起源です。当時、米国の労働者は長時間労働と低賃金に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求であったのです。

これをきっかけに世界の労働者は5月1日を「国際的な団結の日」と定め、1890年5月1日、第1回国際メーデーが多くの国で開催されました。

日本では1920年(大正9年)5月2日、第1回メーデーが東京・上野公園で開催。それ以降、毎年開催されてきました。しかし、軍国主義の高まりの中、1936年(昭和11年)の「2.26事件」を契機に、メーデーは全面禁止されました。

第二次世界大戦後、メーデーは労働組合の復活とともに再開。労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、世界の恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきています。

現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその想いを受け継ぎつつ、働く仲間とお互いをねぎらい、讃え合いながら、家族や地域のみなさんにも楽しんでもらえる一大イベントとして全国各地で開かれています。

連合は、5月1日を祝日にするよう求めています。

第94回メーデーポスター図案コンクール

優秀作品

優秀賞

優秀賞



中川 真由美さん

澤村 あおいさん

(紙/バ連合 日本製紙労働組合岩国支部)

(全印刷 東京支部)

第94回メーデー特設コーナー

音楽堂横

トルコ・シリア地震救援カンパ

被災地にあなたの善意を!

皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。



食料・文房具の寄付受付

「暮らし支援」の取り組みとして、食料と文房具の寄付を受け付け、必要な方に届けます。家庭で余っている食料や不要な文房具をお持ちください。

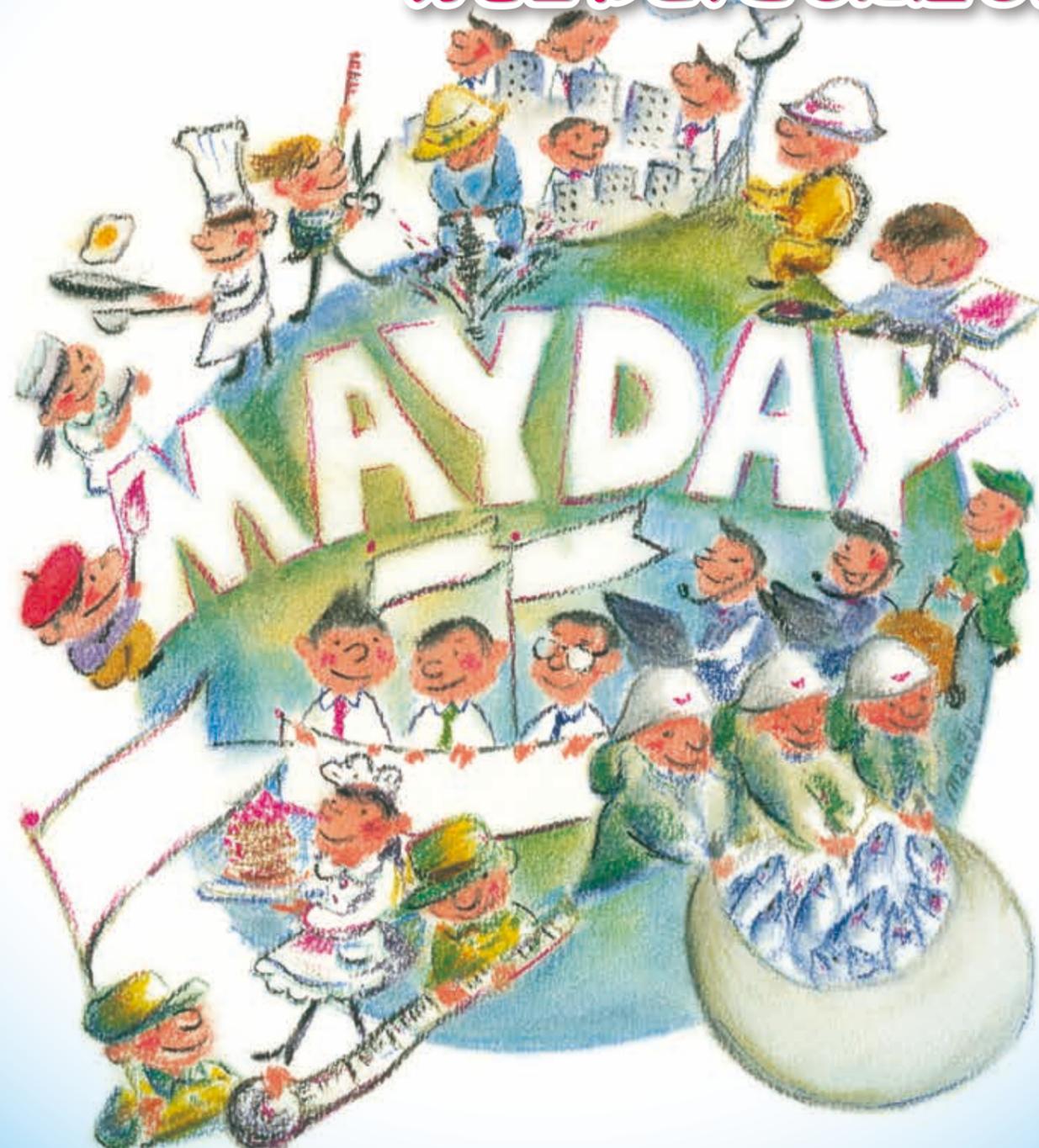


チャリティー似顔絵コーナー

フリーランスのイラストレーターがあなたの似顔絵を描き、売上金は、トルコ・シリア地震救援カンパへ寄付されます。



支え合い・助け合う社会をつくり、
暮らしをまもる!
笑顔あふれる未来をめざし
力を合わせ、ともに進もう!



第94回メーデーポスター図案コンクール
最優秀賞 後藤ますみさん(日本郵政グループ労働組合多摩東支部)の作品

“ろうきん運動”と“SDGs” SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

組合員のためのろうきん運動の推進が「実は」SDGsの達成につながっています!

ろうきんは、組合員や家族の「得意分野向上」や「お金の貯蓄の向上」をめざし、労働組合と一緒に「お金の貯蓄」や「お金の活用」に取り組んでいます。また、ろうきんではお金の貯蓄だけでなく、組合員のニーズに応じた「お金の活用」にも取り組んでいます。お金の貯蓄をはじめとする、組合員みなさんの暮らしと将来の暮らしを守るために「ろうきん運動」の推進が「実は」SDGsの達成につながっているのです。

ろうきんの取り組み (ろうきん運動の推進)

組合員(勤労者)の生活向上 | 労働アジェンダの達成 | 社会的課題の解決

SDGsの達成!

ろうきん

「もしも」に備え
「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

「みんなで大すけあい」を以て安心できる社会、災害時に向け、取り組みをすすめています。

くくみん共済 (全労済)

くくみん共済 (全労済) は、災害時における「災害時の生活」として、災害発生時の「くくみん共済」の役割を担っています。組合員が安心して暮らすために、災害時の生活を支えるために、くくみん共済は、災害発生時の「くくみん共済」の役割を担っています。組合員が安心して暮らすために、災害時の生活を支えるために、くくみん共済は、災害発生時の「くくみん共済」の役割を担っています。

第94回メーデー中央大会

日時 2023年4月29日(土)祝 10:00▶13:30 会場 代々木公園 (東京都渋谷区)

主催: 第94回メーデー中央実行委員会
協賛: 中央労福協、労金協会、くくみん共済 coop、中央労金 後援: 東京都
プログラムはこちらから



日本労働組合総連合会(連合)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 Tel. 03-5295-0513

連合ホームページ「メーデー」 <https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/mayday/> [連合 メーデー] 検索

